

練馬区における 認知症相談支援の状況

令和 3 年度実績
(令和 3 年 4 月 ~ 令和 4 年 3 月)

令和 4 年 10 月
高齢者支援課

認知症初期集中支援チームについて

【目的】

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を配置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的とする。

【認知症初期集中支援チームとは】

複数の専門職が家族の訴え等により認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問し、アセスメント、家族支援などの初期の支援を包括的、集中的（おおむね6ヶ月）に行い、自立生活のサポートを行うチームをいう。

【配置場所】

地域包括支援センター等

（診療所、病院、認知症疾患医療センター、本庁）

【認知症初期集中支援チームのメンバー】

医療と介護の専門職・専門医

（保健師、看護師、社会福祉士、介護福祉士等）



【対象者】

40歳以上で、在宅で生活しており、かつ認知症が疑われる人又は認知症の人で以下のいずれかの基準に該当する人とする。

医療サービス、介護サービスを受けていない人、または中断している人で以下のいずれかに該当する人

- （ア）認知症疾患の臨床診断を受けていない人
- （イ）継続的な医療サービスを受けていない人
- （ウ）適切な介護保険サービスに結び付いていない人
- （エ）介護サービスが中断している人

医療サービス、介護サービスを受けているが認知症の行動・心理症状が顕著なため、対応に苦慮している

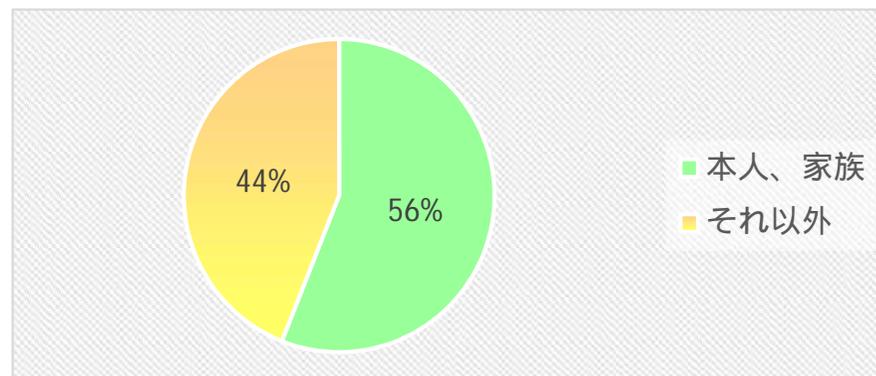
地域包括支援センターにおける認知症相談

認知症に関する相談件数（地域包括支援センター25カ所）

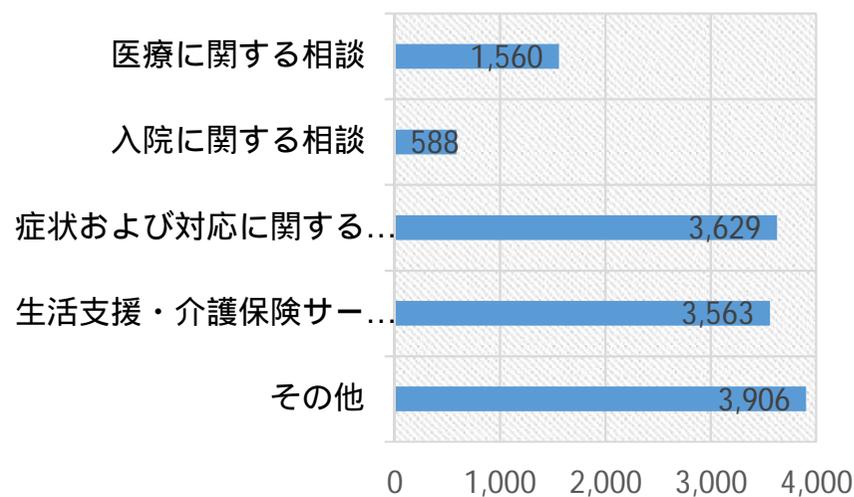
令和3年度	9,361件
令和2年度	8,900件
令和元年度	7,800件

相談状況

相談者	割合
本人、家族等	56%
それ以外	44%



相談内容	件数（延べ）
医療に関する相談	1,560件
入院に関する相談	588件
症状および対応に関する相談	3,629件
生活支援・介護保険サービス	3,563件
その他	3,906件



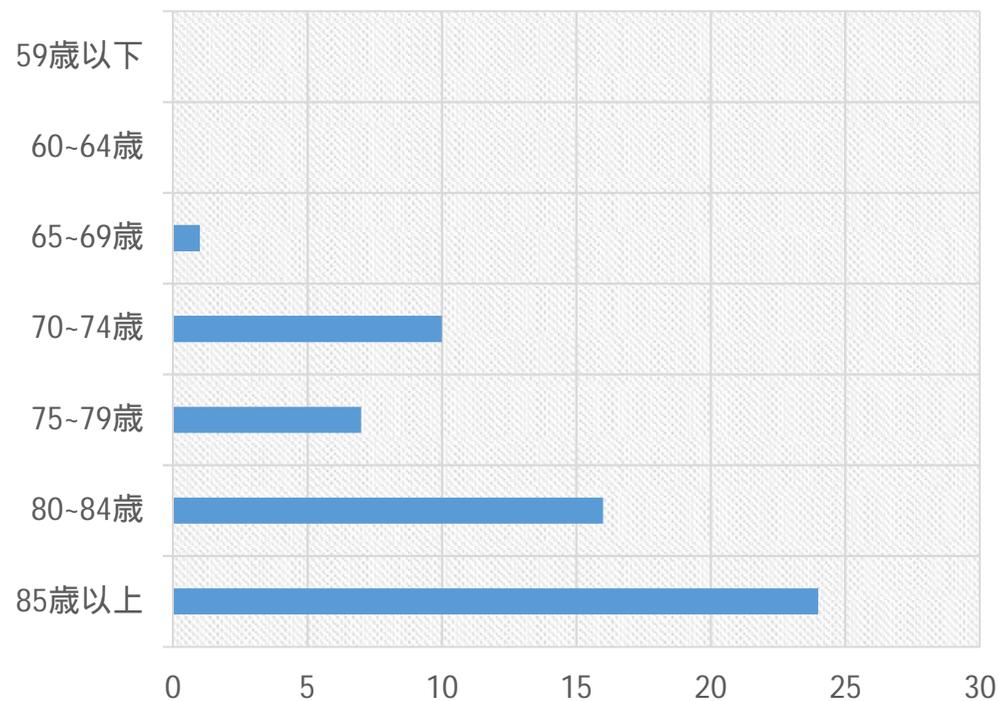
認知症専門相談（認知症初期集中支援チーム）実績 1

4チーム各年9回実施 36回
相談件数 58件（新規）



対象者の年齢

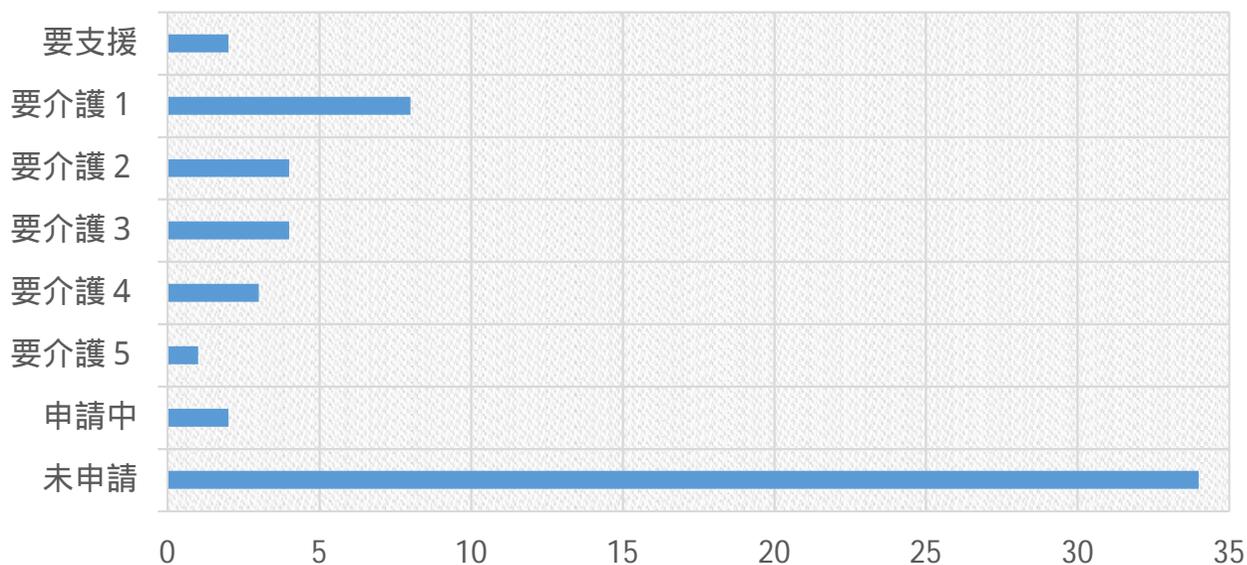
年齢	人数
59歳以下	0人
60～64歳	0人
65～69歳	1人
70～74歳	10人
75～79歳	7人
80～84歳	16人
85歳以上	24人
合計	58人



認知症専門相談（認知症初期集中支援チーム）実績 2

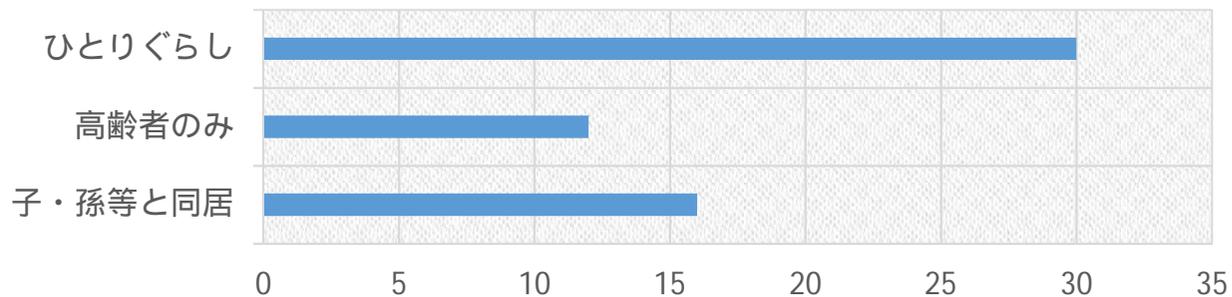
要介護状態区分の状況

区分	人数
要支援	2人
要介護1	8人
要介護2	4人
要介護3	4人
要介護4	3人
要介護5	1人
申請中	2人
未申請	34人
合計	58人



世帯の状況

世帯	人数
ひとり暮らし	30人
高齢者のみ	12人
子・孫等と同居	16人
合計	58人

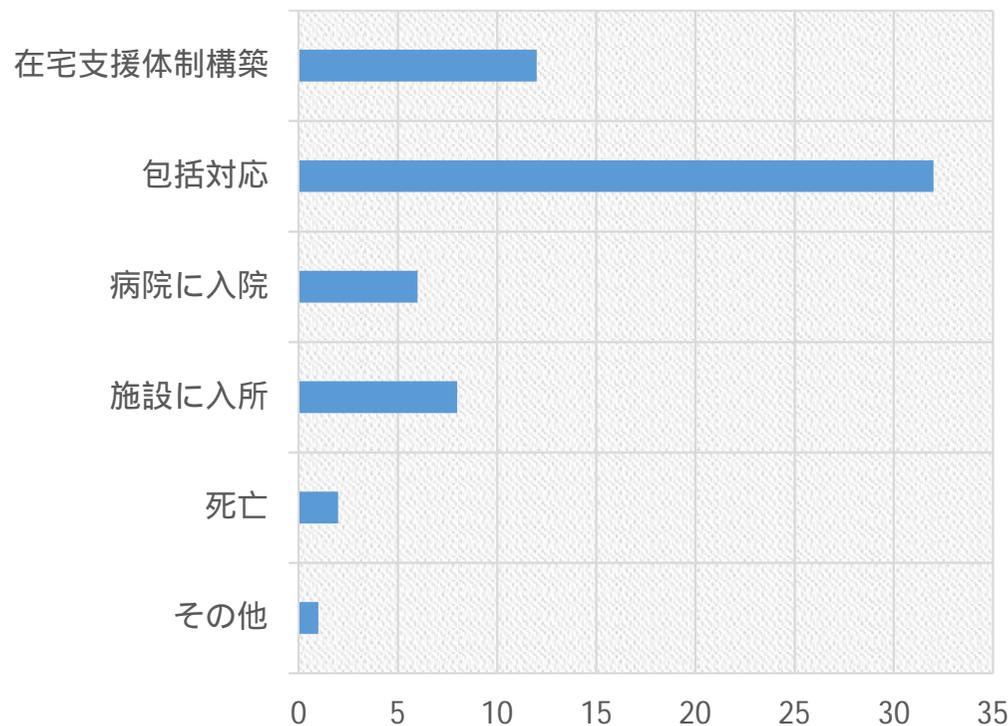


認知症専門相談（認知症初期集中支援チーム）実績 3

終了時の状況（認知症初期集中支援チームとしての対応は原則 6 か月）

令和 3 年度中の対応終了件数 61 件

対応	件数
在宅支援体制が構築された	12件
地域包括支援センターの見守り等で対応	32件
病院に入院	6件
施設に入所	8件
支援期間中に死亡	2件
その他	1件
合計	61件



地域包括支援センターと区内専門病院の連携実績

慈雲堂病院 51 件・陽和病院 115 件・医師による訪問面接 4 回